

## ホンダ、広島が輝くV5!

～第27回日本ハンドボールリーグ『ANA CUP』プレーオフ～



V5を達成した①ホンダ・斎藤と②広島メイプルレッズ・岩本

第27回日本ハンドボールリーグ『ANA CUP』プレーオフは、3月22日、23日に東京・駒沢体育館で決戦が行われ、レギュラーシーズン1位の男子・ホンダと女子・広島メイプルレッズが輝く5連覇を達成した。

レギュラーシーズンの上位3チームによるプレーオフは、まずファイナル進出をかけて2-3位が準決勝で激突。男子は湧永製薬(2位)が大同特殊鋼(3位)にスタートで先行を許したものの、前半終盤から後半出だしにかけて持ち前のハイテンポな戦いぶりで連続得点を奪い、そのまま主導権を握って26-21で勝利を収めた。これで3年連続でホンダと湧永製薬の決勝対決が実現。開幕から21連勝と圧倒的強さで1位を独走したホンダに対し、湧永製薬も5年ぶりのタイトル奪還に向けて闘志を燃やし、スタートから1点を争う息詰まる熱戦が繰り広げられた。両者一步も譲らぬスリリングな攻防は前後半の60分で決着がつかずに延長に突入。延長前半は32-31と湧永1点リードで折り返したが、後半に入ってホンダが王者の意地を見せて2分34-33と逆転、湧永製薬も同点に追いついたが、最後はホンダ・谷口が決勝ゴールを奪い、5年連続7回目の優勝を遂げた。MVPは再三の好プレーで勝利の原動力となった左腕サイドの広政が獲得した。

女子は女王・広島メイプルレッズがシャトレゼ(3位)との準決勝を制した北国銀行(2位)を迎撃。開始13分まで7-7と互角の展開だったが、タイムアウト後に青戸のポストシュートに端を発して5連続ゴールを決めた広島メイプルレッズが一気にスパート。15-10と5点リードで迎えた後半もリズムは衰えず、林のランニングシュート、呉のカットインシュートなどで14分には24-11と大きくリードして勝利を確定づけた。北国銀行も15分過ぎから中村、浜田らで反撃を開始したが時すでに遅し。広島メイプルレッズが、まざまざと底力を見せつけて5年連続6回目の栄冠を獲得。この試合も縦横の活躍を見せたエース呉がMVPに輝いた。

# 湧永惜敗、北国も健闘及ばず 決勝

湧永製薬・古家

北国銀行・岡田

男子決勝は、試合開始から得点の応酬となり、また要所で両GKの好セーブもあり、引き締まった展開となった。

湧永・下川の先制ゴールで試合がスタート。2分過ぎからホンダが茅場のミドルなどで4連取すれば、湧永製薬も山口らの3連取で9分4-4と追いつき、その後も両チームの激しいせめぎ合いが続き、結局前半は16-15でホンダが1点リードで折り返した。

後半に入っても、ホンダ・広政、湧永・小沢のサイドシュートなどで一步も譲らないシーソーゲームを展開。残り1分29-29の同点からホンダのマイボールで勝負を決めるかと思われたシュートを、湧永製薬も必死の全員DFでしのぎ、勝負の行方は延長に持ち込まれた。

延長前半、ホンダ・ストックラン、湧永・シグルドソンの打ち合いとなり、32-31と湧永1点リードで折り返すが、V5を狙うホンダはレギュラーシーズン21連勝の底力を発揮、クリチエンコの7mT、広政の速攻で2分29秒に34-33と逆転に成功。湧永製薬も森山の好打で同点に追いついたものの、ホンダは3分51秒に谷口が勝ち越しのサイドシュートを決め、このあと湧永必死の反撃を負傷退場の四方に代わって後半途中出場したGK吉井の好守でしのぎ、歓喜のフィナーレへとなだれこんだ。

女子決勝は広島メイプルレッズが独壇場の強さを見せつけた。試合開始から10分までは5-5と互角のすべり出し。このあと2点先行された北国銀行が小松のナイスカットからの速攻などで再び同点とし、リズムをつかんだかに見えた場面で、広島メイプルレッズはすかさず作戦タイム。その後は呉の好アシストを受けた青戸のポストシュートなどで5連続得点を決め、前半15-10と5点リードで折り返した。

勝負所でグイと抜け出す、にくいばかりの試合運び。後半に入っても広島メイプルレッズの攻勢が続き、林のランニングシュートや呉のステップシュート、岩本のスピード速攻など鮮やかなシュートが次々と決まり、後半14分24-11と大量リードを奪って勝利を不動のものに。北国銀行も15分過ぎから中村のステップシュート、浜田、小松の速攻などで24分20-26と差を詰めたが、女王の固いDFは最後まで衰えず、28-23で5年連続の栄冠を飾った。



# 大同、シャトレゼ無念の失速 準決勝

男子準決勝は開始早々、松林の速攻などで3連取した大同特殊鋼が、GK荻田の連続7mTシャットアウトもあり序盤の主導権を握った。しかし、17分8-4と大同リードの場面でタイムアウトをとった湧永製薬が攻勢に転じ、小沢らの活躍とGK坪根の好セーブもあって大同特殊鋼を12分間1得点に抑えて9-9の同点で前半終了。この勢いを後半に持ち込んだ湧永製薬は立ち上がりの5連取で優位に立ち、その後も集中力を切らさぬハイテンポの戦いぶりで大同特殊鋼の追撃を振り切り、王者ホンダが待ち受ける決勝戦へと駒を進めた。

女子準決勝は橋本のサイドシュートで先制したシャトレゼが、その後も着実に加点して5分には4-1と先行、17分過ぎには10-6と優位をキープして好調に試合を進めた。

しかし、このあと両チームGKの好セーブもあり7分間無得点が続く、ここでスパートをかけたのが北国銀行。村上らの4連取を含む猛攻で11-11と同点に追いついて前半を折り返した。後半に入り、10分過ぎまでは一進一退の攻防が続いたが、中村の得点などで引き離しにかかった北国銀行に対し、シャトレゼも意地を見せて応戦するが、再三の決定的チャンスを北国・GK田中の好守に阻まれ、結局20-17で北国銀行に軍配が上がった。

3月21日(金) 女子準決勝 東京・駒沢体育館	3月22日(土) 男子準決勝 東京・駒沢体育館	3月22日(土) 女子決勝 東京・駒沢体育館	3月23日(日) 男子決勝 東京・駒沢体育館
北国銀行 20 (11-11) 17 リーグ2位	湧永製薬 26 (9-9) 21 大同特殊鋼 リーグ2位	広島メイプルレッズ 28 (15-10) 23 北国銀行 リーグ1位	ホンダ 35 (16-15) 34 湧永製薬 リーグ1位
シャトレゼ リーグ3位	大同特殊鋼 リーグ3位	北国銀行 準決勝勝者	湧永製薬 準決勝勝者
<4/6> K 田中 遠藤 K 2/2 3/8 村上麻原 0/0 3/4 近藤 桂 0/0 0/1 小松 菅原 0/2 1/3 5/11 中村 熊谷 0/1 0/0 浜田 稲吉 3/8 6/9 小野澤 穂積 2/7 1/3 1/3 岡田 橋本 2/6 0/0 渡部 藤浦 4/5 K 田代 細谷 K 0/2 渡邊 山崎理 0/2 0/0 北岡 早船 3/12 0/0 井上 北野 K <0/2> 0/0 上町 寺 1/3	6/10 下川 荻田 K <3/6> 0/0 東 松林 6/9 0/1 1/1 浜本 南川 0/0 1/2 2/4 シグルドソン 富本 3/7 0/1 2/5 プラス 峯村 3/5 1/3 加川 市原 1/1 <0/1> K 坪根 藤井 2/2 2/2 5/5 小沢 梶中 1/5 1/1 森山 大田 0/0 1/2 杉山 日原 K K 松村 高山 0/3 3/5 古家 山本 K 0/1 山口 朴性立 4/19 1/1	K 高森 田中 K <1/5> 0/0 前山 村上麻 1/9 2/3 1/1 0/1 木村 近藤 4/7 4/4 青戸 小松 4/5 0/0 大河前 中村 6/13 0/4 河本 浜田 3/3 0/1 6/9 林五脚 小野澤 1/1 3/3 岩本 岡田 2/2 0/1 坪井 渡部 0/2 1/1 9/12 呉成玉 田代 K 0/0 吉兼 渡邊 0/0 <1/3> K 浅井 北岡 0/0 2/2 1/1 杉井 井上 0/0 1/1 石山 上町 0/0	K 四方 下川 3/8 3/5 池辺 東 0/0 1/1 羽賀 浜本 0/1 0/0 佐々木 シグルドソン 6/14 5/7 茅場 中山 3/8 0/0 鶴見 小薮 0/0 5/7 斎藤 プラス 5/17 0/0 横地 坪根 K <1/3> 6/10 広政 小沢 5/6 0/1 3/8 谷口 森山 3/3 0/0 鈴木 杉山 0/0 <1/1> K 吉井 松村 K <0/1> 0/1 6/13 スタックン 吉家 3/6 3/3 3/7 刈元 山口 6/8
2/2 18/38 9 (FPP) 7 15/46 2/6 審判(浜田・小笠原) 観客483人	3/6 23/39 7 (FPP) 11 20/51 1/1 審判(仲田・植村) 観客 643人	4/5 24/36 9 (FPP) 7 21/42 2/3 審判(クルスティッチ・リュビッチ) 観客1147人	3/4 32/58 16 (FPP) 16 34/71 0/1 審判(クルスティッチ・リュビッチ) 観客1274人



男子MVP・広政（ホンダ）



女子MVP・呉（広島メイプルレッズ）

MVPに  
広政&呉

個人表彰

【1部】

- 最優秀監督賞
- 最高殊勲選手賞
- 殊勲選手賞
- 得点王
- フィールド得点賞
- シュート率賞
- 7mスロー得点賞
- 7mスロー阻止賞
- 最優秀選手賞
- 最優秀新人賞
- ベストセブン賞

《男子》

- 橋本 行弘（ホンダ・ ）
- 広政 宜孝（ホンダ・初）
- D・シングルソン（湧永製薬・初）
- 朴 性立（大同特殊鋼・ ）142点
- 朴 性立（大同特殊鋼・ ）105点
- 松林 克明（大同特殊鋼・初）0.672
- 森本 彰宏（大崎電気・初）47点
- 吉田 耕平（ホンダ熊本・初）25本
- 朴 性立（大同特殊鋼・初）
- 該当者なし
- GK・坪根 敏宏（湧永製薬・ ）
- CP・松林 克明（大同特殊鋼・初）
- 池辺 健二（ホンダ・初）
- 広政 宜孝（ホンダ・ ）
- S・クリチェンコ（ホンダ・初）
- 朴 性立（大同特殊鋼・ ）
- S・ストックラン（ホンダ・ ）
- 羽賀 太一（ホンダ・ ）
- 湧永製薬（165点/21試合）

《女子》

- 林 五卿（メイプルレッズ・ ）
- 呉 成玉（メイプルレッズ・ ）
- 田中 麻美（北国銀行・初）
- 呉 成玉（メイプルレッズ・ ）18点
- 呉 成玉（メイプルレッズ・ ）15点
- 小野澤香理（北国銀行・初）0.670
- 村上 麻美（北国銀行・初）44点
- 飛田季実子（ソニーセミダクタ・初）20本
- 呉 成玉（メイプルレッズ・ ）
- 小野澤香理（北国銀行）
- 田中 麻美（北国銀行・ ）
- 橋本 寛子（シャトレゼ・初）
- 藤浦 美絵（シャトレゼ・ ）
- 佐久川ひとみ（オムロン・ ）
- 田中美音子（ソニーセミダクタ・ ）
- 村上 麻美（北国銀行・初）
- 呉 成玉（メイプルレッズ・ ）
- 呉 成玉（メイプルレッズ・ ）
- シャトレゼ（96点/15試合）

- ベストディフェンダー賞
- フェアプレー賞

【2部】

- 最多得点賞
- フィールド得点賞
- シュート率賞
- 7mスロー得点賞
- 7mスロー阻止賞
- ベストディフェンダー賞
- 最優秀新人賞
- フェアプレー賞

- 神田 友和（北陸電力・ ）111点
- 神田 友和（北陸電力・ ）111点
- 田中 勝弘（トヨタ自動車・初）0.693
- 保科 秀和（トクヤマ・初）21点
- 福田 竜介（大阪ガス・初）11点
- 該当者なし
- 杉山 卓也
- 大阪ガス（84点/15試合）

ベストセブン賞

- GK・安藤 功規（北陸電力・初）
- CP・北村 暢啓（北陸電力・初）
- 神田 友和（北陸電力・ ）
- 田中 勝弘（トヨタ自動車・初）
- 呉 相民（インテックス21・ ）
- 保科 秀和（トクヤマ・ ）
- 佐久間俊輔（インテックス21・初）

最優秀レフェリー賞 家永昌樹（大阪府）・福島亮一（熊本県） 最優秀新人レフェリー賞 池淵智一・檜崎 潔（岐阜県）

# 第27回日本ハンドボールリーグ成績表

レギュラーシーズン日程終了 3月16日

順位	1部男子	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	H C 東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ		30 29 30	24 24 26	25 25 22	26 32 28	31 26 24	35 35 28	32 28 33	21	21	0	0	42	593	449	144
2	湧永製薬	27 26 29		23 27 24	23 29 32	36 32 26	36 22 30	36 34 36	36 43 30	21	16	1	4	33	637	491	146
3	大同特殊鋼	19 17 22	27 20 24		21 18 25	19 26 25	26 24 30	31 32 40	29 20 28	21	14	2	5	30	523	427	96
4	大崎電気	22 24 20	22 22 21	26 12 20		29 22 26	28 21 25	22 38 29	28 24 29	21	11	1	9	23	510	463	47
5	ホンダ熊本	18 23 24	25 24 22	19 22 22	26 22 23		22 25 19	20 30 33	25 27 24	21	8	3	10	19	495	491	4
6	トヨタ車体	20 20 19	24 16 26	17 18 17	23 16 16	14 19 18		27 21 34	20 32 20	21	4	2	15	10	437	513	-76
7	アラコ九州	25 22 16	30 22 25	17 20 20	24 25 23	20 25 21	23 21 27		27 28 34	21	4	2	15	10	495	629	-134
8	H C 東京	16 20 20	17 19 16	16 11 22	14 19 12	14 17 16	19 14 20	21 21 26		21	0	1	20	1	370	597	-227

上位3チームはプレーオフで順位を決定する。6 - 7位は対戦間勝点による。

順位	1部女子	メイブルズ	北国銀行	シャトレゼ	オムロン	ソニー	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルズ		27 26 28	27 37 27	24 24 22	26 30 36	27 29 29	15	13	1	1	27	419	342	77
2	北国銀行	23 24 22		18 27 30	16 23 27	22 29 16	26 26 22	15	10	0	5	20	351	313	38
3	シャトレゼ	22 29 28	17 29 27		16 24 21	20 26 29	20 27 32	15	10	0	5	20	367	343	24
4	オムロン	22 16 22	13 20 18	18 19 20		21 16 27	24 22 27	15	6	1	8	13	305	303	2
5	ソニーセミコンダクタ九州	18 28 23	20 16 22	16 24 25	13 30 17		22 13 20	15	3	2	10	8	307	352	-45
6	H C 名古屋	18 21 26	17 17 16	16 18 21	16 14 16	21 13 20		15	0	2	13	2	270	366	-96

上位3チームはプレーオフで順位を決定する。2 - 3位は対戦間勝ち点による。

順位	2部男子	北陸電力	インテックス21	トヨタ自動車	トクヤマ	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		23 26 23	25 27 25	34 31 29	25 23 31	39 32 26	15	14	0	1	28	419	280	139
2	インテックス21	19 23 19		24 34 27	39 30 30	31 30 28	25 42 31	15	10	2	3	22	432	340	92
3	トヨタ自動車	15 16 16	24 25 27		34 29 26	26 23 27	29 33 22	15	9	2	4	20	372	327	45
4	トクヤマ	17 22 20	17 26 28	18 20 18		22 31 32	32 27 29	15	5	0	10	10	359	424	-65
5	大阪ガス	16 24 22	18 25 23	16 17 20	31 26 22		17 25 25	15	3	1	11	7	327	396	-69
6	豊田合成	15 19 17	14 15 26	16 23 17	25 19 19	18 24 25		15	1	1	13	3	292	434	-142